

こばやし なかぼつ便り

Vol. 2
R7.10



日頃より当センターの活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

Vol. 2では、「心肺蘇生研修」による安全への備え、「もにす認定事業」についての紹介、「在職者交流会」や「なかぼつスキルアップ研修会」などの活動報告をご紹介します。「特例子会社」の紹介や研修会等で取り上げられることの多い「発達障害」についても掲載しております。

なかぼつは障がいのある方の就労を支援し地域の皆様にご理解とご協力をいただけるよう活動していきます。

《目次》

P2.もにすとは？丸正フーズさんの紹介

P3.なかぼつ主催の研修などをご紹介します

P4～5.いろいろシリーズ

～発達障害者について～

P6～7.特例子会社とは

～霧島グリーンビレッジさんの紹介～

もにす認定事業とは？

障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度（もにす認定制度）

障害者の雇用の促進及び雇用の安定に関する取組の実施状況などが優良な中小事業主を厚生労働大臣が認定する制度です。

認定制度により、障害者雇用の取組に対するインセンティブを付与することに加え、既に認定を受けた事業主の取組状況を、地域における障害者雇用のロールモデルとして公表し、他社においても参考とできるようにすることなどを通じ、中小事業主全体で障害者雇用の取組が進展することが期待されます。

今回は、もにす認定事業に取り組まれている「株式会社 丸正フーズ」さんの紹介をしていきたいと思います。



株式会社 丸正フーズ

資料 1



2025年1月30日

業 種：食料品製造業

会社概要：1962年創立
食肉製品の製造および販売を行っています

所 在 地：宮崎県えびの市大字大河平4633番地

ホームページ：<http://marushofoods.com/>



会社のPR情報

当社は1962年の創業以来、「安全でおいしいお肉を届けること」を企業理念として、牛肉、豚肉を専門に扱っています。牛・豚の肥育、と畜、部分肉製造、食肉加工品製造、そして販売までの食肉に関する一貫体制を構築して高い品質と安全性を実現しています。

会社からのメッセージ

当社は障害者と一般従業員との区別をしていません。もちろん、障害者の特性をしっかりと把握して業務上の配慮は行っていますが、一般の従業員と区別なく対応しています。これによって、障害者の一人ひとりが当社の従業員である自覚と仕事に対する責任感を持って取り組める環境になっています。全ての従業員が働きやすい魅力的な職場作りを進めて、障害者を含めた定着率を上げていくことを目標としています。



こばやし障害者就業・生活支援センター活動報告

～心肺蘇生法の研修会～



今年度は5/13(火)に関係機関の方々にもお声かけし、セコムの方に講師として来ていただき講義を受けました。人形を使つての実践では緊張感のある研修となり大変勉強になりました。



講習を受ける前は「間違えて必要のない人に電気ショックを与えてしまったらどうしよう…」と考えてましたが、機械がしっかりと測定をしてくれるので、安心！パッドを貼りつける場所や機械の使い方も、全部 AED のガイダンスが流れます。最近の機種では、心肺蘇生法のやり方まで流れるものもあるとのこと。意識のない人を発見したら、とにかく「迷わず、一秒でも早く」AED を使うこと、そして、心肺蘇生法を行うことが大切だそうです。



～令和7年度 在職者交流会～



当センターでは、毎年グループワークや勉強会を通してセンター登録者同士が交流し、職場での悩み等を話し合う「在職者交流会」を年2回開催しています。同時に「ピアサポート活動」を実施しており、今年度は都城なかぼつ登録者と合同で一緒にボウリング大会と昼食会を行いました。参加者同士で仕事内容や仕事での困りごとについて情報交換を行い、余暇の過ごし方やお互いの仕事内容、ストレスへの理解や対処法についての助言・アドバイスを行いました。都城の方と話す機会が少ない事もあり、今回の交流会は在職者にとって新鮮だったようで皆さん大変喜ばれ今後の就労への意欲を高めあっていました。



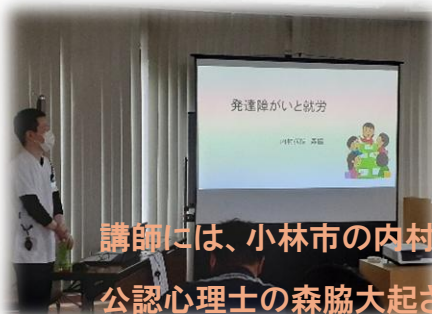
いろいろシリーズ～発達障害について～

令和7年度 なかぽつ就労支援スキルアップ研修会

「障害者就業・生活支援センター」では、支援を必要とする障害者の人に対して、センター窓口での相談や職場訪問、家庭訪問などによって「就労面での支援」と「生活面での支援」の一体的な支援を、地域の関連機関と連絡調整しながら行っています。

これらの仕事をしていく中では様々な事例があり多様な対応を求められます。そのためにもスキルアップが大事であると考え、こばやし障害者就業・生活支援センターでは、就労継続支援A型事業所・相談支援事業所を対象に精神科病院 臨床心理士の方にテーマに沿って講義をしていただく研修会を年に1～2回ほど開催しています。

令和7年度は「発達障害と就労」について講義をしていただき、また、事業所ごとの困り感や対応方法について意見交換も行いました。



講師には、小林市の内村病院で仕事をしている、公認心理士の森脇大起さんが来ていただきました。



研修中はユニークな内容もあり、皆さんリラックスした雰囲気に参加されていました♪♪

～講義内容～

①発達障害のある利用者さんとのコミュニケーションについて

②スタッフが異動するときの対処法について

という2本立てで行いました！！発達障害のある人は、『コミュニケーションが苦手』という特徴があります。コミュニケーションが苦手だと、仕事や人間関係で困ることも多くあると思います。研修会では、事例をもとにコミュニケーションの難しさに対して、スタッフがどのように対処したらよいかを考えていきました！！



例えば、工作中に利用者さんから、「私、まるで社畜みたい」と言われたとします。こんなことを言われると、スタッフの方もショックですよ。ですが、よくよく話を聞いてみると、じつはその利用者さんは「社畜」という言葉の意味をよく知りませんでした。発達障がいのある人は、ムズカシイ言葉を覚えるのが苦手で、意味がよく分からずに使ってしまう、という特徴もあるのです。

ポイント

普段から利用者さんによくお話をしておくことです。利用者さんとお話をして、「この人って、こんなイヤなことを言う人だっけ？」と気付くことができるようになります。これで利用者さんが、言葉のチョイスを間違ったとしても、誤解が生まれることはずいぶん減ると思います。



2つめはスタッフの異動についてです。事業所に異動はつきものですよ。異動をするうえで知っておくべき、大切なことがあります。発達障がいのある人は(知的障がいのある人も)、まわりのコトが変化するのがとても苦手ということです。異動は仕方ないですが、まわりの変化は最小限にする必要があります。

ポイント

例えば、異動はひとつの場所で1人までにするとか。異動するにしても、いっぺんに異動させるのではなく、数ヶ月にひとりずつにするとか。他にも、利用者さんの負担を軽減する方法はいろいろあります。例えば、異動の1ヶ月前には、誰が異動をするかを利用者さんに事前に伝えることです。こうすることで、利用者さんもスタッフも、お別れの準備ができます。異動は、利用者さんにとってさびしいものです。しかし、スタッフの人にとっても、モチロンさびしいものなのです。利用者さんにとっても、そこで働くスタッフにとっても、きちんとしたお別れができるのが良いと思います。



「特例子会社」とは？

障がい者の雇用促進と安定を目的として、障がい者の雇用に特別な配慮をする子会社の事です。

特例子会社は、厚生労働大臣から認定を受ける必要があり、認定されると、その子会社で雇用された障がい者は親会社やグループ全体の雇用とみなされ、実雇用率に算定できます。

特例子会社の特徴



- **障がい者への配慮**・・・障がい者の特性や能力に合わせた設備や制度が整えられています。
- **高い障がい者雇用割合**・・・全従業員に占める障がい者の割合が一般企業よりも高いです。
- **業務内容**・・・定型業務が中心で、チーム単位での分業型が多いです。
- **定着率**・・・障がい者への手厚い配慮があるため、職場定着率が高い傾向にあります。

障がい者の能力を最大限に引き出し、職場定着率や生産性の向上に繋がること、また障がい者雇用のノウハウを蓄積できることなどが挙げられます。2024年6月時点で、614社が特例子会社として登録されており、その数は年々増加しています。

今回は特例子会社で障害者雇用されている「霧島グリーンビレッジ」さんについてご紹介します。

～特例子会社「霧島グリーンビレッジ株式会社」～

★企業情報★

- ・ 2021 年 10 月 8 日
- ・ 宮崎県に本社を置く企業の特例子会社として県内初認定
- ・ 障がい者の雇用促進と働きやすい環境創生へ



ご担当者様より

霧島ホールディングス株式会社は、障がい者雇用の促進と働きやすい環境創生を目的として、2021 年 6 月 1 日に「霧島グリーンビレッジ株式会社」を設立し、10 月 8 日に宮崎県に本社を置く企業の特例子会社として県内初の認定を受けました。同時に、霧島ホールディングスグループとして、霧島酒造株式会社、BTV 株式会社の 2 社に対するグループ適用についても認定を受けました。

霧島グリーンビレッジ株式会社の社員は 14 名で、霧島ホールディングスグループの緑地を中心とした環境整備業務や名刺作成業務などに取り組んでいます。

霧島ホールディングスグループは、今後もすべての方が働きやすい環境づくりと、能力を発揮できる機会の創出を図ってまいります。



トイレ掃除の様子



草刈りの様子



社内研修（安全教育）の様子

～ こばやしなかぽつ ご利用案内 ～

開所時間

月曜日～土曜日 8:30～17:15

定休日

日曜日、祝日、年末年始

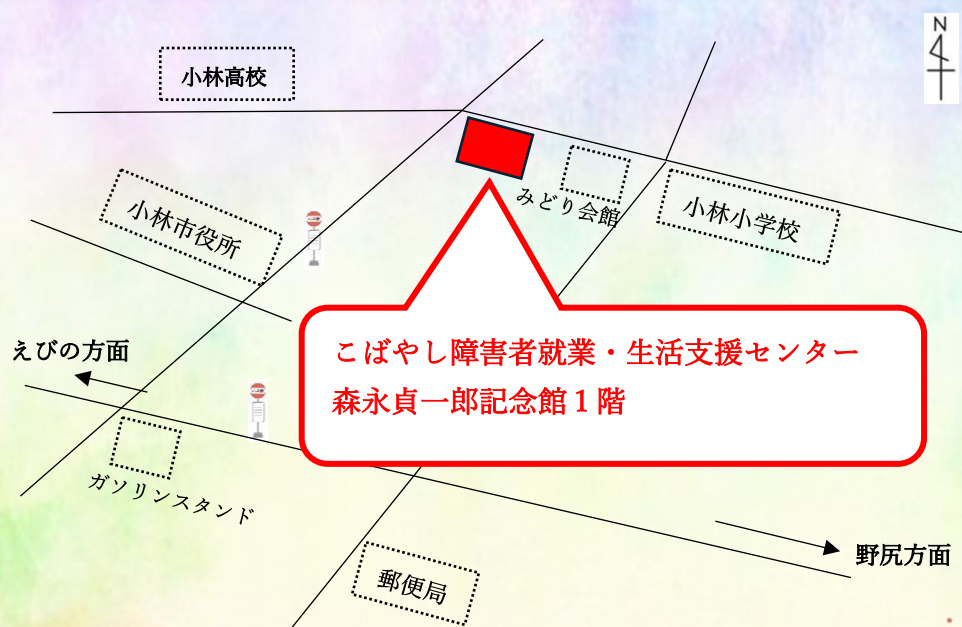
スタッフ

4名：主任就業支援員、主任職場定着支援担当者、
就業支援員、生活支援員

住所

小林市細野 274 番地 1 森永貞一郎記念館 1 階

周辺地図



発行：こばやし障害者就業・生活支援センター

〒886-0004 小林市細野 274 番地 1 森永貞一郎記念館 1 階

TEL:0984-22-2539